

射水市教育委員会10月定例会次第

日 時 平成29年10月23日(月)
午前10時
場 所 庁舎401会議室

1 会議録の承認

2 協議事項

(1) 学校ボランティアに対する表彰の創設について (学校教育課) 資料1

3 各課等の連絡事項及び報告事項

(1) 平成30年度予算編成方針について 資料2

(2) 平成29年度射水市生涯学習フェスティバル及び射水市生涯学習
作品展の開催について (生涯学習・スポーツ課) 資料3

(3) 教育委員会行事予定 資料4

4 その他

※ 次回教育委員会の開催日時について

月 日 () 時 分

学校ボランティアに対する表彰の創設について（案）

学校教育課

1 目的

市内小・中学校において活動する学校ボランティアを対象に、本市の教育振興への尽力に対し感謝の意を表するため、市教育委員会として表彰状を授与するもの。

2 表彰内容及び効果

区 分	教育委員会感謝状
内 容	「教育委員会感謝状」の表彰制度を創設し、表彰する。
表彰基準	① 10年以上継続し、かつ、年に4回以上活動していること ② その他教育長が認めるもの 〔謝礼：菓子箱等ボランティアの対価として社会通念上相当な謝礼であれば、謝礼をもらっている人でも表彰の対象者とする。〕
表彰時期	随時
表彰場所	ボランティア集会等学校に一任する。
表彰の 効 果	・学校が関わっているボランティアを把握できる。 ・市政功労等他のボランティア表彰につなげることができる。 ・学校の行事に合わせて行うため、児童の前で表彰できる。 ・感謝状のため、教育委員会事務局内での審査ののち、表彰することが可能となる。
その他 検討すべ き事柄	・表彰対象となる学校ボランティアの枠が曖昧であるため、推薦できるボランティア例を明示する必要がある。 ・学校ごとにボランティア台帳を整備し、加除する作業が発生する。

3 他市の状況

- ・県内では学校ボランティアに対する教育委員会表彰を実施している市町村はない。
- ・東京都八王子市では、学校ボランティア表彰を実施している。（表彰基準：3年以上かつ年12回以上活動）

部 外 秘

※ 10/31 概算要求決定

射 財 第 8 8 号

平成 29 年 10 月 13 日

各 部 (局) 長 殿

財 務 管 理 部 長

平成 30 年度予算編成方針について

標記について、次のとおり定めたので、射水市予算の編成及び執行に関する規則第 5 条の規定に基づき、適正に予算要求がなされるよう、命により通知する。

1 国の動向等

我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策の効果もあつて、緩やかな回復基調が続いている一方、賃金は緩やかな伸びにとどまり、潜在成長率も 1% を下回る等、成長力に力強さを欠いた状況にある。

地方においても、有効求人倍率が全ての都道府県で 1 倍を超え、時間当たりの賃金も上昇する等、雇用・所得環境の改善が続いているものの、依然として東京一極集中の是正に歯止めがかからず、人口減少や少子高齢化といった構造変化による経済環境の厳しさは解消されていない。

こうした中、去る 6 月 9 日に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生基本方針 2017¹」では、地域資源を活用した「しごと」づくり、空き店舗、遊休農地、古民家等の遊休資産の活用をはじめとする地方の「平均所得の向上」を目指す施策を提示し、意欲的に取り組む地方を積極的に支援するとしている。

また、これを受け 7 月 20 日に閣議了解された国の概算要求基準では、歳出改革の取組を強化するとともに、「人づくり改革」の実現に向けた人材投資や地域経済・中小企業・サービス業等の生産性向上に資する施策をはじめとした「新しい日本のための優先課題推進枠」を措置し、予算の中身を大胆に重点化する方針を示している。

¹ 平成 29 年度は、まち・ひと・しごと創生総合戦略の中間年であり、既存の取組を加速化するための新たな施策により、地方創生の新展開を図るもの。

2 本市の財政状況

(1) 平成 30 年度の財政見通し

歳入では、市税のうち、個人市民税については景気回復の影響を受け、一定程度の増収が見込まれるものの、固定資産税については3年に1度の評価替えによる減収が見込まれる等、市税全体では今年度の水準を下回ると見込まれる。地方交付税及びその代替財源である臨時財政対策債の合計額については、市税の減収の影響や去る8月末に総務省が示した「平成30年度地方財政収支の仮試算²」において、昨年度の地方財政計画の水準は確保するとされたものの、市町村合併による特例措置（合併算定替）の段階的縮小の影響等もあり、一般財源の総額については、今年度の水準を下回るものと見込んでいる。

一方、歳出では、公債費、物件費で減を見込むものの、中・後期実施計画における投資的経費としては、小杉社会福祉会館の改修改築、斎場の整備、小中学校の大規模改造等のほか、障害者自立支援給付費をはじめとした社会保障関係費も大幅に増となる見通しであることから、現時点において今年度を上回る財源不足が生じる懸念がある。

3 予算編成方針

(1) 中長期財政計画³に基づく財政見通し

平成29年3月に見直した財政見通しでは、見込まれる歳出に対する歳入の不足額を合併地域振興基金及び公共施設建設等基金からの繰入金で解消することで、収支のバランスを保つこととしている。

財源不足の規模は、普通交付税の一本算定による歳入減や高齢化に伴う社会保障関係費の増、さらには公共施設等の老朽化に伴う維持修繕費の増等の影響により、計画の後期である平成33年度から平成35年度にかけ、約8.6億円から約10.9億円に達するものと見込まれる。また、団塊の世代が75歳以上となる平成37年度（2025年度）に向け、社会保障関係費の急激な増嵩も懸念されており、本市の財政運営は今後、基金への依存度がますます高まると想定している。

このような課題を克服し、本市が将来にわたり健全財政を堅持していくためには、引き続き事務事業の適正化や市債の繰上償還による後年度の公債費負担の一

² 総務省「平成30年度地方交付税の概算要求の概要」（2017年8月31日）地方交付税（地方団体への交付ベース）15兆9,264億円（H29比△4,034億円、△2.5%）、臨時財政対策債4.6兆円（H29比5,000億円、12.9%）

³ 「射水市中長期財政計画（平成29年度～平成35年度）」（2017年3月）

層の軽減を図ることはもとより、喫緊の課題である公共施設の統廃合・長寿命化によるトータルコストの抑制、さらには使用料・手数料の見直しを行い、受益者負担の適正化に取り組む等、これまで以上に踏み込んだ行財政改革を強力に推進することが極めて重要となる。

(2) 基本方針

こうした状況を踏まえ、予算要求に当たっては、全ての事務事業について、効率的・有効性等の観点から実績や効果を徹底的に検証した上で、事務事業の優先順位について厳しい選択を行うとともに、国・県等の補助金を最大限活用する等、引き続き財源確保に全力を挙げて取り組むこととする。

また、第2次総合計画の着実な推進を予算編成の基本方針に掲げ、市民サービスの質の向上に継続的に取り組むとともに、厳しい財政状況のなかにあっても、引き続き人口増加や将来の経済成長・行財政改革につながる事業等、未来への投資を更に加速させることとする。

[第2次総合計画 重点プロジェクト]

- | | |
|--------------------|---------------|
| ① 少子高齢化・人口増加に関する政策 | ② 安全・安心に関する政策 |
| ③ 地域活性化に関する政策 | ④ 環境に関する政策 |
| ⑤ 人づくりに関する政策 | |

(3) 総括的事項

① 中・後期実施計画⁴事業費及びその他の新規事業の取扱い

中・後期実施計画に掲げられた事業及びサマーレビューにおける提案事業については、新規事業か継続事業かを問わず、提案に沿った要求を認める。また、「とやま呉西圏域都市圏ビジョン」に掲げる連携事業については、関係都市との協議に基づく事業費を漏れなく要求すること。

上記以外の新規事業については、後述の予算要求特別枠に該当する事業を除き、時代の変化に対応するための緊急度の高い事業で、財源を確保できる場合に限り予算要求を認める。

なお、財源確保に当たっては、既存事業のうち、役割を終えたと判断できる

⁴ 「第2次射水市総合計画 中・後期実施計画（平成29年度～平成35年度）」（2017年3月）

事業については速やかに廃止するほか、継続して実施すべき事業についても、受益者負担の適正化や対象者の絞り込み、他事業との統合、民間活力の活用、実施主体の見直し、特別会計への移管等、あらゆる手段を講じること。

② 重点プロジェクト⁵

ア 少子高齢化・人口増加に関する政策

人口減少は、地域社会の存立に関わる喫緊の課題であることから、その克服に向け、重点プロジェクトに掲げる「安心して子育てができる環境の整備」、「健やかな子どもが育つ教育環境の充実」、「高齢者が安心して暮らせる環境の整備」、「定住・半定住の促進」の4項目について、着実な推進を図る。

とりわけ、射水市で生まれ育った若者の定着については、U I Jターンから結婚・住宅取得に至るまで、引き続き切れ目のない支援に努めるほか、国が進める「一億総活躍社会⁶」の実現に向けた女性活躍や健康寿命の延伸につながる取組についても積極的な推進を図る。

イ 安全・安心に関する政策

近年、従来の想定を超える大災害が頻発している状況を踏まえ、重点プロジェクトに掲げる「災害に強い都市基盤の整備」、「地域の防災体制の整備」の2項目について着実な推進を図り、ソフト・ハード両面から市民の安全の確保を図る。

ウ 地域活性化に関する政策

重点プロジェクトに掲げる「雇用の創出」「産業の振興」「観光の振興」の3項目について、着実な推進を図る。

とりわけ、「射水市まち・ひと・しごと創生総合戦略⁷」の基本目標にも掲げられている「地域のしごとづくり」は、本市の人口減少の主要因である「若い世代の転出」、「非婚化、晩婚化による出生数の減少」の解決に直接的に寄与すると考えられることから、若年層のニーズを踏まえた施策を戦略的に展開する。

⁵ 第2次総合計画における重点プロジェクト。

⁶ 我が国の構造的な問題である少子高齢化に真正面から挑み、「希望を生み出す強い経済」、「夢をつむぐ子育て支援」、「安心につながる社会保障」の「新・三本の矢」の実現を目的とするもの。

⁷ 平成27年10月策定。平成27年度から31年度までの5年間の目指すべき目標を将来の方向性、具体的な施策を示す。

エ 環境に関する政策

「富山物質循環フレームワーク⁸」に記載された持続可能な物質管理、循環型社会及び循環経済の重要性を踏まえ、本市が誇る豊かな自然を次世代に継承し、環境にやさしいまちづくりを進めるため、重点プロジェクトに掲げる「環境保全の推進」、「循環型社会の構築」の2項目について、着実な推進を図る。

オ 人づくりに関する政策

地域づくりをリードする人材の育成や豊かな心を育む環境の充実等に向け、重点プロジェクトに掲げる「地域づくりを担う人材育成の推進」、「豊かな心を育む環境の充実」、「思いやりのある心の醸成」の3項目について、着実な推進を図る。

③ 各部（局）長のリーダーシップの発揮

各部（局）長は、横断的な議論を通じ、部（局）内のすべての事業の優先度、重要度を十分把握した上で、下記の項目に留意し、要求の部（局）内調整を行い、その結果を要求に反映させること。

- ・ 多様な主体や関係部（局）との連携をさらに進め、より効果的・効率的な事業展開に努めること。
- ・ 社会経済情勢や本市の財政状況を踏まえ、自らの部（局）が所管する事業が、市の全体最適につながっているかどうかを常に検証すること。
- ・ 市民の負託に応えるため、リーダーシップを最大限発揮し、固定観念にとらわれず、事務事業の大胆な再編に取り組むこと。

④ 国・県の動向の把握

国・県においても深刻な財源不足が生じていることから、関係制度の動向に十分注視し、国・県と緊密に連携を取りながら正確な情報の把握に努めること。特に、財源措置が廃止又は減額される事業については、その在り方を検討し、一般財源への振替は行わないこと。

加えて、来る10月22日執行の衆議院議員総選挙後の国の動向に十分留意すること。

⁸ G7 富山環境大臣会合（2016年5月15,16日 富山市開催）で採択。資源効率性・3Rのために率先して継続的に取り組むこととした。

⑤ 将来の財源不足を見据えた行財政改革の断行

第3次行財政改革大綱を踏まえ、本市の規模に見合った健全で持続可能な行財政基盤の確立を目指し、ゼロベースからの積上げを基本とする等、歳入・歳出全般にわたり、徹底した見直しを行うこと。

なお、下記に掲げる事業において、評価結果等が予算に反映されていない事業は、効率性・有効性等の観点から検証を行った上で予算要求すること。

- ・ 事務事業評価（詳細評価）の総合評価がB、Cの事業
- ・ 外部評価及び庁内評価委員会による2次評価で課題を指摘された事業
- ・ 第3次行財政改革集中改革プランで掲げる取組事業

⑥ 特別会計の適正な運営

特別会計は、独立採算を徹底し、一般会計からの基準外繰出金に頼らない運営に努めること。

⑦ 広域連携による効果的な事業展開

呉西6市が連携して推進する具体的な取組を掲げる「とやま呉西圏域都市圏ビジョン」に関しては、引き続き、射水市が単独で取り組むよりも、広域的に取り組む方が効果的、かつ効率的であると見込まれる事業を積極的に掘り起こし、関係都市との協議を進めること。

4 予算要求について

(1) 歳入に関する事項

市税、地方交付税、国・県支出金等を的確に見積もるとともに、使用料・手数料等については、第3次行財政改革集中改革プランに基づき、近隣都市の水準を調査の上、速やかに受益者負担の適正化を図ること。併せて、新たな財源や有利な財源及び税収の確保については、引き続き全職員が全力で取り組むこと。

(2) 歳出に関する事項

今後も厳しい財政運営が想定されることから、最少の経費で最大の効果を上げるため、各種計画に掲げる成果指標に対する評価及び事業の必要性や効率性、有効性等を十分に検証し、引き続き徹底した点検・見直しを行ったうえで、次に示した予算要求基準に従って予算要求すること。

① 経常的経費

経常的経費については、平成 29 年度当初予算額（一般財源ベース）を上限に要求を認めるが、漫然と前年同様の積算によることなく、全ての事業において必要性、効率性を検証し、ゼロベースからの視点で徹底的に経費を削減したうえで要求すること。

② 政策的経費

政策的経費のうち、中・後期実施計画に計上した事業は、計上事業費を要求すること。また、サマーレビューにおける提案事業については、提案に沿った要求を認める。「とやま呉西圏域都市圏ビジョン」に基づく諸事業については、関係市との協議に基づく事業費を漏れなく要求すること。

これら以外の政策的経費については、要求額の上限を平成 29 年度当初予算の 95%までとするマイナス 5%シーリングとする。なお、シーリングは一般財源ベースで行い、部（局）単位で達成すること。ただし、次に掲げる特別枠に該当する事務事業については、シーリング対象から除外する。

③ 予算要求に係る特別枠

・ いみず新時代創生特別枠

平成 30 年度においては、市民満足度の更なる向上につながる取組、すなわち、現役世代等が一層輝き、活気あふれる射水の新時代創生につながる施策（例：射水を担う人材の育成、地域資源を活用した活性化事業、子供たちの教育環境づくり 等）について、効果的な提案を受け付ける。併せて、平成 29 年度の予算編成において重視した未来への投資と位置付けられる施策についても、引き続き提案を受け付ける。

・ 行革推進特別枠

行財政改革推進の観点から、歳入創出・歳出改革の効果が高いと期待できる取組に係る一時的な財政負担については、引き続き積極的な提案を受け付ける。

〔参考〕

要求基準（シーリング）の推移

年度	シーリング
19年度	投資的経費のうち、従来から実施してきた単独事業やその他一般行政経費（経常的経費）は「一般財源ベースで当初予算比 <u>マイナス15%</u> 」
20年度	義務的経費（扶助費、公債費）を除くその他一般行政経費や投資的経費のうち通常事業は「一般財源ベースで当初予算比 <u>マイナス10%</u> 」
21年度	政策的経費以外の投資的経費及び義務的経費を除くその他一般行政経費は「一般財源ベースで当初予算比 <u>マイナス10%</u> 」
22年度	なし
23年度	一律的なマイナスシーリングは行わないが、扶助費及びその他一般行政経費並びに投資的経費のうち通常事業については、ゼロベースからの視点で徹底的に見直しを行い、経費の削減を図る。
24年度	一律的なマイナスシーリングは行わないが、扶助費及びその他一般行政経費並びに投資的経費のうち通常事業については、ゼロベースからの視点で徹底的に見直しを行い、各部局において十分調整し、経費の削減を図る。
25年度	一律的なマイナスシーリングは行わないが、全ての事業についてゼロベースからの視点で徹底的に見直しを行い、各部局において十分調整し、経費の削減を図る。
26年度	経常経費については、要求額の上限を前年度当初予算同額まで認める <u>ゼロシーリング</u> とする。（シーリング対象経費は、消費税抜きの予算額で比較するものとする。なお、シーリングは部（局・室）単位で達成することとする。）
27年度	経常経費及び実施計画以外の政策的経費は、要求額の上限を平成26年度当初予算（税込）の95%までとする <u>マイナス5%シーリング</u> とする。
28年度	同上
29年度	マイナスシーリングは行わないが、ゼロベースからの積上げを基本とし、歳入・歳出全般にわたり、徹底した見直しを行う。
30年度	経常的経費については、平成29年度当初予算額を上限とする。政策的経費（中・後期実施計画計上の事業等を除く）は、平成29年度当初予算額の95%までとする <u>マイナス5%シーリング</u> とする。

1 平成29年度射水市生涯学習フェスティバル開催について

(1) 趣 旨

市内生涯学習関係者が一堂に会し、講演会や発表を通じて学び、互いの活動内容を知り、そして連携を深めることにより、各地区での生涯学習活動の推進につなげる。

(2) 主 催

射水市教育委員会（共催：射水市生涯学習推進協議会）

(3) 会 場

射水市高周波文化ホール 小ホール

(4) 日 時

平成29年12月3日（日）

・開 場 13:00

・開 演 13:30～16:00

(5) 内 容

講演会

舞台発表等（地区活動サークル団体並びに放課後子ども教室及び土曜学習）

2 平成29年度射水市生涯学習作品展開催について

(1) 趣 旨

地区コミュニティセンター及び中央公民館で活動する関係者が、日頃の活動の成果物を作品展に展示することにより、各館における活動内容について学び・互いに認め合うことにより、さらなる生涯学習活動の活性化を図る。

(2) 主 催

射水市生涯学習推進協議会（共催：射水市教育委員会）

(3) 会 場

射水市高周波文化ホール 1階展示室

(4) 日 時

平成29年12月3日（日） 生涯学習フェスティバルと同日開催

10:00～16:00

(5) 出展者

地区コミュニティセンター（14館）、中央公民館活動サークル、
放課後子ども教室及び土曜学習サークル（2サークル）

平成29年度射水市生涯学習フェスティバル及び射水市生涯学習作品展

1 日 程

区 分	フェスティバル (小ホール)	作品展 (1階展示室)
10:00～13:00	・リハ等	・ 作品展 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
13:00～13:30	・受付開始	
13:30～13:45	・【新】オープニング 新湊小学校管楽器クラブによる演奏 土曜学習推進事業 「管楽器サークル」 ・教育長あいさつ	
13:45～13:50	・舞台転換	
13:50～14:50	・講 演 富山県ロケーションオフィス 観光・交通・地域振興局 主幹 前佛 聡 演目「映画で射水が元気になる話」	
14:50～15:00	・休 憩	
15:00～15:15	・【新】民 舞 放課後子ども教室大門教室「子ども民舞サークル」	
15:15～15:30	・オカリナ 水戸田地区 「水戸田オカリナサークル」	
15:30～15:45	・剣 舞 太閤山地区 「玉風会」	
15:45～16:00	・合 唱 本江地区 「うたわんまいけ」	
		(16:00 終了)

2 作品展の出展者

(1) コミュニティセンター (14 コミセン)

- ・新湊地区…放生津、庄西、片口、海老江、本江コミセン
- ・小杉地区…三ヶ、橋下条、大江、池多、中太閤山コミセン
- ・大門地区…浅井、水戸田、大門コミセン ・下村地区…下村コミセン

(2) 中央公民館活動サークル

(3) 【新】放課後子ども教室、土曜学習推進事業

- ・絵手紙サークル (放課後子ども教室 大島教室)
- ・わくわくチャレンジサークル (土曜学習推進事業 金山教室)

3 【新】作品展同時開催 (場所：1階展示室前のエントランス 時間：10:00～12:00)

- ・体験コーナーの設置：曼荼羅 (まんだら) 塗り絵

射水市

生涯学習フェスティバル

2017年12月3日(日)

入場
無料

オープニング

新湊小学校管楽器クラブ

(13:30~16:00)

高周波文化ホール 小ホール

講演

(13:50~14:50)

演題 「映画で射水が元気になる話」

講師 前佛 聡 氏

(富山県ロケーションオフィス 主幹)

富山県、特に射水市で撮影された映画に関する、現場でのおもてうら話です。

映画「ナラタージュ」、
「人生の約束」の撮影
裏話が聞けるかも?!

舞台発表

(15:00~16:00)

- 1 放課後子ども教室(大門)子ども民舞サークル
- 2 オカリナ オカリナサークル (水戸田)
- 3 剣詩舞 玉風会 (太閤山)
- 4 合唱 うたわんまいけ (本江)

射水市生涯学習作品展

1階展示室 (10:00~16:00)

コミュニティセンターや中央公民館、放課後子ども教室
で活動している皆さんの作品をたくさん展示します。
日ごろの成果を、ぜひご覧ください。

ワークショップ

まんだらぬり絵をやりましょう!

(10:00~12:00)

主催・共催 射水市教育委員会 射水市生涯学習推進協議会

【お問い合わせ先】 射水市教育委員会生涯学習・スポーツ課

TEL0766-51-6637



講演「映画で射水が元気になる話」をもっと楽しく♪

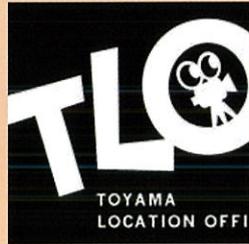
講師紹介

富山県観光・交通・地域振興局観光振興室 主幹



ぜんぶつ さとし
前佛 聡 氏

1966 年生まれ。
2010 年富山県知事政策局 副主幹
2012 年富山県厚生部健康課 課長補佐
2014 年富山県観光・地域振興局観光課
(現観光振興室) 主幹



富山県ロケーションオフィス

富山県ロケーションオフィスは、映画やドラマなどのロケ地候補の情報提供から、ロケハンや撮影の立ち合いまで、映像制作の支援に関するサービスを行っています。

アオハライドの時の前佛さん！！

富山県ロケーションオフィスが携わった射水市の映画ロケ地

万葉線中伏木駅周辺



10月7日(土)公開！！
「ナラタージュ」

新湊内川



新湊を舞台にした映画
「人生の約束」

放生津八幡宮



初恋と家族の物語
「真白の恋」

富山新港臨港道路



爆破シーンが大迫力
「脳男」「仮面ライダードライブ」

講演内容は、特に射水市で撮影された映画に関する現場でのおもて・うら話です。映画で射水を元気に！

平成 29 年 11 月の主な行事予定

資料

4

日 曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席	
1	水					
2	木					
3	金	9:00	七美コミュニティセンター	ふるさと祭り	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	塚原コミュニティセンター	塚原文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	大江コミュニティセンター	第39回大江地区文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	黒河コミュニティセンター	第34回黒河ふれあい祭り	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	大島コミュニティセンター	第5回大島コミュニティセンターまつり	生涯学習・スポーツ課	
		9:30	放生津コミュニティセンター	放生津コミュニティセンター文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	作道コミュニティセンター	第7回作道校下住民文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	片口コミュニティセンター	ふれあい文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	海老江コミュニティセンター	海老江コミュニティ文化まつり	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	本江コミュニティセンター	第7回本江ふるさとまつり	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	南太閤山コミュニティセンター	第34回南太閤山文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		11:00	中央図書館 2階会議室	秋のこどもフェスタ(人形劇)	中央図書館	
土		アルビス小杉総合体育センター	第8回スポーツひのまるキッズ北信越小学生柔道大会	生涯学習・スポーツ課		
		アルビス小杉総合体育センター	第9回スポーツひのまるキッズ北信越小学生柔道大会	生涯学習・スポーツ課		
5	日	9:00	戸破コミュニティセンター	第30回ひばり文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	橋下条コミュニティセンター	橋下条文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	太閤山コミュニティセンター	太閤山文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		9:00	大門コミュニティセンター	大門文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		9:30	庄西コミュニティセンター	ふれあい文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	新湊コミュニティセンター	第7回新湊センターまつり	生涯学習・スポーツ課	
		10:00	中太閤山コミュニティセンター	第34回中太閤山文化祭	生涯学習・スポーツ課	
6	月					
7	火					
8	水					
9	木	茨城県つくば市	全国スポーツ推進委員研究協議会	生涯学習・スポーツ課		
10	金	茨城県つくば市	全国スポーツ推進委員研究協議会	生涯学習・スポーツ課		
		10:30	uchikawa六角堂	いみず鳳雛きらめき塾	学校教育課	
11	土	11:00	大島社会福祉センター	富山県駅伝競走大会射水市結団式	生涯学習・スポーツ課	
12	日			富山県駅伝競走大会	生涯学習・スポーツ課	
		9:30	堀岡コミュニティセンター	堀岡なでしこ祭(文化祭)	生涯学習・スポーツ課	
		9:30	二口コミュニティセンター	第7回ふたぐち文化祭	生涯学習・スポーツ課	
		13:30	新湊博物館 ガイダンスルーム	記念講演会「郷土資料としての写真 ―心に刻んだ記憶の再現―」	新湊博物館	
13	月					
14	火					
15	水					
16	木	14:00	富山大学理学部・氷見市連携研究室	平成29年度西部地区地方教育委員会連絡会講演会(教育委員等研修会)	学校教育課	○
17	金					
18	土					
19	日		右記小学校	学習発表会(歌の森小学校)	学校教育課	
20	月					
21	火					
22	水	10:00	七美コミュニティセンター	七美地区じいちゃんばあちゃんの孫育て談義	生涯学習・スポーツ課	

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
23	木					
24	金	10:00	池多コミュニティセンター	池多地区じいちゃんばあちゃんの孫育て談義	生涯学習・スポーツ課	
25	土					
26	日					
27	月					
28	火	13:30	中央図書館 2階会議室	平成29年度 第2回 射水市図書館協議会	中央図書館	
29	水	10:00	浅井コミュニティセンター	浅井地区じいちゃんばあちゃんの孫育て談義	生涯学習・スポーツ課	
30	木					

展示等

自	至	場 所	展 示 名	自	至	場 所	展 示 名
10/27	11/9	中央図書館	「こんな賞あんな賞に輝いた作品」展				
9/15	11/26	新湊博物館	射水百景				
11/27	2月下旬	新湊博物館	工事のため休館(～平成30年2月下旬)				

平成 29 年 12 月 の 主 な 行 事 予 定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	金	19:30	本庁舎会議室401	第2回新成人代表者会議	生涯学習・スポーツ課	
2	土					
3	日	10:00	射水市高周波文化ホール	射水市生涯学習フェスティバル、生涯学習作品展	生涯学習・スポーツ課	○
4	月					
5	火					
6	水					
7	木					
8	金					
9	土					
10	日					
11	月					
12	火					
13	水					
14	木					
15	金					
16	土					
17	日					
18	月					
19	火					
20	水					
21	木					
22	金		各幼稚園、小中学校	2学期終業式	学校教育課	
23	土	11:00	中央図書館 おはなしルーム	冬のおたのしみ子ども会	中央図書館	
24	日					
25	月					
26	火					
27	水					
28	木					
29	金					
30	土					
31	日					

展示等

自	至	場 所	展 示 名	自	至	場 所	展 示 名
11/27	2月下旬	新湊博物館	工事のため休館(～平成30年2月下旬)				